

セメントの女 (1968)

LADY IN CEMENT

メディア 映画

ジャンル アクション ミステリー 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 95分

初公開日 1969/03/01

公開情報 FOX

【解説】

主人公の私立探偵トニーは、友人からマイアミ沖に沈んだ船の財宝の引き揚げを持ちかけられる。しかし、海底で目にしたものは、セメントで固められた女性の死体だった……。『トニー・ローム／殺しの追跡』の続編で、今回は失踪したダンサーの足取りを追って、組織の陰謀に巻き込まれる探偵トニーの姿を描く。道楽探偵の鑑とも呼ぶべき主人公を機嫌良さそうに演じているシナトラだが、話の方は整理がうまくできておらず、ミステリもアクションもまるで無し。モンテネグロの軽いスコアと、D・ブロッカー扮するヤクザとのやり取りに、多少の面白みがある程度。

【クレジット】

監督	ゴードン・ダグラス	Gordon Douglas	
製作	アーロン・ローゼンバーグ	Aaron Rosenberg	
原作	マーヴィン・H・アルバート	Marvin H. Albert	
脚本	マーヴィン・H・アルバート	Marvin H. Albert	
	ジャック・ガス	Jack Guss	
撮影	ジョセフ・バイロック	Joseph Biroc	
特殊効果	L・B・アボット	L.B. Abbott	
編集	ロバート・L・シンプソン	Robert L. Simpson	
音楽	ウーゴ・モンテネグロ	Hugo Montenegro	
出演	フランク・シナトラ	Frank Sinatra	トニー・ローム
	ラクエル・ウェルチ	Raquel Welch	キット・フォレスト
	ダン・ブロッカー	Dan Blocker	ウォルド・グロンスキー
	リチャード・コンテ	Richard Conte	ディヴ・サンティニ警部補
	マーティン・ガベル	Martin Gabel	アル・マンガー
	レイニー・カザン	Lainie Kazan	マリア・ブレット
	リチャード・ディーコン	Richard Deacon	